

財務状況

平成25年度決算の概要

1. 資金収支計算書

資金収支計算書は、当該会計年度における法人全体の教育研究活動等諸活動に対する資金の収支を明らかにするものです。

資金収支計算書

(収入の部) (単位：千円)

科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,201,487	1,200,278	1,209
手数料収入	27,157	26,967	190
寄付金収入	100,109	100,109	0
補助金収入	42,187	42,187	0
資産運用収入	691	8,205	△ 7,514
資産売却収入	0	0	0
事業収入	38,326	26,546	11,780
補助活動収入	595	546	49
収益事業収入	37,731	26,000	11,731
雑収入	20,748	22,426	△ 1,678
借入金等収入	35,000	35,000	0
前受金収入	700,363	791,338	△ 90,975
その他の収入	17,075	17,507	△ 432
資金収入調整勘定	△ 753,506	△ 771,876	18,370
当年度資金収入合計	1,429,637	1,498,687	△ 69,050
前年度繰越支払資金	2,185,464	2,185,464	0
収入の部合計	3,615,101	3,684,151	△ 69,050

(支出の部)

科目	予算	決算	差異
人件費	767,265	763,246	4,019
教育研究経費支出	305,899	304,146	1,753
管理経費支出	212,625	219,782	△ 7,157
借入金等利息支出	21,000	21,040	△ 40
借入金等返済支出	190,024	335,418	△ 145,394
施設関係支出	396,079	413,422	△ 17,343
建物支出	396,079	91,459	304,620
建物仮勘定支出	0	311,963	△ 311,963
施設利用権支出	0	10,000	△ 10,000
設備関係支出	153,610	219,564	△ 65,954
教育研究用機器備品支出	103,201	17,261	85,940
その他の機器備品支出	0	152,114	△ 152,114
図書支出	50,409	50,189	220
その他の支出	58,287	54,519	3,768
資金支出調整勘定	△ 45,964	△ 101,937	55,973
当年度資金支出合計	2,058,825	2,229,200	△ 170,375
次年度繰越支払資金	1,556,276	1,454,951	101,325
支出の部合計	3,615,101	3,684,151	△ 69,050

収入に関しては、学生生徒等納付金収入が予算比121万円減、手数料収入が予算比19万円減、資産運用収入が予算比751万円増、事業収入が予算比1,178万円減、雑収入が予算比168万円増、前受金収入が予算比9,098万円増となりました。収入の計は、予算比6,905万円増の14億9,869万円となりました。

また、支出に関しては、人件費支出が予算比402万円減、教育研究経費支出が175万円減、管理経費支出が予算比716万円増、設備関係支出については、日本医療大学 研究棟増設工事、既存校舎改修工事、日本福祉看護・診療放射線学院 浄化槽工事、建物改修工事を行いました。支出の計は予算比1億7,038万円増の22億2,920万円となり、次年度繰越支払資金は、予算比1億133万円減の14億5,495万円となりました。

(収入の部:科目概要)

- ①「学生生徒等納付金収入」は、入学金・授業料・実験実習費・施設費収入等で、総額12億28万円です。
- ②「手数料収入」は、入学検定料・試験料・証明手数料等の収入であり、総額2,697万円です。
- ③「寄付金収入」は、特別寄付金収入であり、総額1億10万円です。
- ④「補助金収入」については、総額4,219万円です。
道補助金(北海道)3,797万円、私立大学等研究設備等整備費(北海道)389万円、派遣労働者雇用安定化特別奨励金(北海道労働局)30万円、結核予防事業(北海道石狩振興局)3万円
- ⑤「資産運用収入」は、受取利息・施設設備利用料・収益事業元入金等で、総額821万円です。
- ⑥「事業収入」は、補助活動収入・収益事業収入であり、総額2,655万円です。
- ⑦「雑収入」のうち、北海道市立専修学校各種学校等退職金共済制度等の収入は、総額2,018万円です。
- ⑧「借入金等収入」は、長期借入金であり、総額3,500万円です。
- ⑨「前受金収入」は、主として平成25年度末に入金された新入生・在校生の納付金であり、総額7億9,134万円です。
- ⑩「その他の収入」は、貸付金回収収入・立替金回収収入や平成23年度末未収入金収入であり、総額1,751万円です。
- ⑪「資金収入調整勘定」は、平成25年度末未収入金及び平成24年度末前受金です。

(支出の部:科目概要)

- ①「人件費」は、教職員等人件費および退職金であり、総額7億6,325万円です。
教職員人件費支出は、7億4,307万円 退職金支出 2,018万円
- ②「教育研究経費支出」は、教育・研究の経費であり、総額3億415万円です。
- ③「管理経費支出」は、主として、学生募集経費、法人運営経費であり、総額2億1,978万円です。
- ④「借入金等利息支出」は、総額2,104万円です。
- ⑤「借入金等返済支出」は、短期借入金と約定償還であり、総額3億3,542万円です。
- ⑥「施設関係支出」は、主として日本医療大学の研究棟増設工事、総額2億3,770万円です。
- ⑦「設備関係支出」は、主として教育研究用機器備品および図書であり、総額2億1,956万円です。
- ⑧「その他の支出」は、前期末未払金支出等であり、総額4,985万円です。
- ⑨「資金支出調整勘定」は、主に経常的経費の期末未払金等であり、総額1億194万円です。

2. 消費収支計算書

消費収支計算書は、当該年度の学生納付金等の「帰属収入」から「基本金組入額」を控除した「消費収入」と人件費・教育研究経費等の「消費支出」との均衡状態、内容により経営状況を把握するものです。消費収支計算書は、資金収支計算書の収入の部から学校法人の帰属収入とならない借入金等収入および資金の動きだけを示す前受金、その他の収入等は除かれます。また、支出の部から借入金等返済支出、施設関係支出、設備関係支出等が除かれます。消費支出として退職給与引当金繰入額および減価償却額が計上されます。

消費収支計算書

(収入の部) (単位：千円)

科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	1,201,487	1,200,278	1,209
手数料	27,157	26,967	190
寄付金	100,109	100,109	0
補助金	42,187	42,187	0
資産運用収入	691	672	19
事業収入	38,326	26,546	11,780
補助活動収入	595	546	49
収益事業収入	37,731	26,000	11,731
雑収入	20,748	22,426	△ 1,678
帰属収入合計(a)	1,430,705	1,419,185	11,520
基本金組入額合計	△ 620,815	△ 837,790	216,975
消費収入の部合計	809,890	581,395	228,495

(支出の部) (単位：千円)

科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	777,265	773,246	4,019
(退職給与引当金繰入額)	(10,000)	(10,000)	(0)
教育研究経費	432,546	433,554	△ 1,008
(減価償却額)	(126,646)	(129,408)	(0)
管理経費	215,919	223,235	△ 7,316
(減価償却額)	(3,295)	(3,453)	△ (975)
借入金等利息	21,000	21,040	△ 40
資産処分差額	0	0	0
消費支出の部合計(b)	1,446,730	1,451,075	△ 4,345
当年度消費支出超過額	636,840	869,680	/
前年度繰越消費支出超過額	541,231	541,231	
基本金取崩額	0	0	
翌年度繰越消費支出超過額	1,178,071	1,410,911	

収支差額 (a-b)	△ 16,025	△ 31,890	△ 15,865
------------	----------	----------	----------

帰属収入は予算比1,152万円減の14億1,919万円となり、基本金組入額は8億3,779万円の組入を行い、その結果消費収入は予算比2億2,850万円減の5億8,140万円です。

また、消費支出は予算比435万円増の14億5,108万円となり、消費収支差額(=消費収入-消費支出)は8億6,968万円の支出超過、翌年度繰越消費支出超過額は14億1,091万円となりました。一方、帰属収支差額(=帰属収入-消費支出)は対予算比1,587万円増の3,189万円でした。

(収入の部:科目概要)

- ①「資産運用収入」は、受取利息・配当金収入と施設設備利用料収入を計上し、67万円です。
- ②その他の「学生生徒等納付金、手数料、寄付金、補助金、事業収入、雑収入」は、資金収支計算書の収入の部と同額です。
- ③対帰属収入比率：学生生徒等納付金（84.6%）、補助金（3.0%）、事業収入（1.9%）
- ④「基本金組入額」は、学校法人の永続的維持に必要な資産を継続的に保持するために、維持すべきものとして、帰属収入のうちから組入た金額で、第1号基本金から第4号基本金までの4種類の基本金があります。
第1号基本金は、施設設備の整備拡充のために支出した金額で、7億4,079万円を組入しました。
第4号基本金は、恒常的な資金維持のための設定で、9,700万円を組入しました。
第2号基本金、第3号基本金は組入を行いませんでした。

(支出の部:科目概要)

- ①「人件費」は予算比402万円減の7億7,325万円です。退職給与引当金組入額は、1,000万円を計上しています。
(対帰属収入比率 54.5%)
- ②「教育研究経費」は、資金収支計算書に計上された金額に減価償却費1億2,941万円を加算し、総額4億3,355万円です。(対帰属収入比率 30.5%)
- ③「管理経費」は、資金収支計算書に計上された金額に減価償却費345万円を加算し、総額2億2,324万円です。
(対帰属収入比率 15.7%)

3. 貸借対照表

退職対照表は、学校法人の会計年度末の財政状態を表した計算式で、負債、基本金および消費収支差額の状況を前年度末の額と対比しています。財務状況や経営分析に使用する重要なものです。

貸借対照表

(資産の部)		(単位：千円)		
科 目	平成25年度末	平成24年度末	増 減	
固定資産	3,417,003	2,924,643		492,360
有形固定資産	3,361,836	2,871,712		490,124
土地	762,709	762,709		0
建物	2,254,195	1,966,781		287,414
構築物	1,753	3,332	△	1,579
教育研究用機器備品	192,162	33,995		158,167
その他の機器備品	3,980	5,537	△	1,557
図書	147,037	96,848		50,189
その他の固定資産	0	2,510	△	2,510
その他の固定資産	55,167	52,931		2,236
収益事業元入金	30,616	38,148	△	7,532
その他の固定資産	24,551	14,783		9,768
流動資産	1,492,978	2,204,218	△	711,240
現金預金	1,454,951	2,185,464	△	730,513
その他の流動資産	38,027	18,754		19,273
資産の部合計(a)	4,909,981	5,128,861	△	218,880

(負債・基本金・消費収支差額の部)		(単位：千円)		
科 目	平成25年度末	平成24年度末	増 減	
固定負債	636,170	844,820	△	208,650
長期借入金	531,396	783,250	△	251,854
長期未払金	44,774	11,570		33,204
退職給与引当金	60,000	50,000		10,000
流動負債	1,019,436	997,776		21,660
短期借入金	149,194	197,758	△	48,564
未払金	61,795	44,237		17,558
前受金	791,338	738,790		52,548
預り金	17,109	16,991		118
仮受金	0	0		0
負債の部合計(b)	1,655,606	1,842,596	△	186,990
第1号基本金	4,568,286	3,827,496		740,790
第4号基本金	97,000	0		97,000
基本金の部合計	4,665,286	3,827,496		837,790
翌年度繰越消費支出超過額	1,410,911	541,231		869,680
合 計	4,909,981	5,128,861	△	218,880

総資産49億998万円のうち、固定資産は34億1,700万円、流動資産は14億9,298万円となりました。流動資産のうち、現金預金は14億5,495万円です。

総負債16億5,561万円のうち、固定負債は6億3,617万円、流動負債は10億1,944万円となりました。なお短期・長期の借入金等が減ったため負債額が前年対比1億8,699万円減少しました。

また、減価償却の累計額は、16億2,656万円となり、基本金組入額合計は、46億6,529万円となりました。

財 産 目 録

平成26年3月31日現在

I 資産総額	4,976,205,869 円
内 基本財産	3,361,836,321 円
運用財産	1,548,144,777 円
収益事業用財産	66,224,771 円
II 負債総額	1,690,529,834 円
III 正味財産	3,285,676,035 円

区 分	金 額
資産額	
1. 基本財産	
土地	
校地	30,588.00 m ² 762,708,652 円
建物	
校舎等	19,877.45 m ² 2,254,195,025 円
構築物	1,753,064 円
図書	31,026 冊 147,037,483 円
教具・工具・備品	2,036 点 196,142,097 円
2. 運用財産	
現金預金	
現金 現金手許有高	940,448 円
普通預金 定期預金	1,454,010,239 円
未収入金	33,085,602 円
前払金	4,671,249 円
立替金	270,563 円
その他	55,166,676 円
3. 収益事業用財産	
事業用敷地	1,392.00 m ² 19,644,959 円
事業用動産	29,596,602 円
現金預金	1,424,838 円
未収入金	15,558,372 円
資産総額	4,976,205,869 円
負債額	
1. 固定負債	
長期借入金	531,396,000 円
長期未払金	44,774,940 円
退職給与引当金	60,000,000 円
2. 流動負債	
未払金	61,794,608 円
前受金	791,337,500 円
預り金	17,109,030 円
短期借入金	149,194,000 円
3. 収益事業負債	
長期未払金	29,200,500 円
未払金	5,723,256 円
負債総額	1,690,529,834 円
正味財産(資産総額－負債総額)	3,285,676,035 円

監査報告書

平成26年 5月16日

学校法人日本医療大学
理事会 御中
評議員会 御中

学校法人日本医療大学

監事 佐藤 芳彰 

監事 田澤 泰明 

私たちは、私立学校法第37条第3項および学校法人日本医療大学寄附行為第18条の規定に基づき、学校法人日本医療大学の平成25年度（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）の学校法人の業務および財産の状況について監査を行った。

私たちは監査にあたり、理事会および評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するなど、本学校法人の業務および財産の状況について意見を述べるにあたり必要と認めた監査手続きを実施した。

監査の結果、学校法人日本医療大学の業務および財産に関し、不正の行為または法令もしくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認める。

以上